

三鷹市の情報発信、強化計画 高齢者が情報から取り残されないために

たいしょうかもかも

今浦良映, 高橋凜, 高橋大智, 松本大輝

担当教員: 田島恵美, 森田浩彰, 前田長子 チューター: 酒井謙

大正大学 社会共生学部 公共政策学科 データサイエンス科目チーム

キーワード: 高齢者, 情報, 地域活動, メタバース

1. はじめに

「平成 28 年度 高齢者の生活と福祉実態調査」より、高齢者への介護支援や地域活動に関する情報伝達に課題があることが分かった。このことから、情報発信の手段や方法について見直し、支援サービスを受けやすく、地域活動に参加しやすい仕組みを整えることで、高齢者にとってより生活しやすい三鷹市を目指す提案をする。

2. 研究方法

三鷹市で実施されたアンケートである「平成 28 年度 高齢者の生活と福祉実態調査」のデータを用いて tableau (タブロー) で分析と可視化を行った。また、市民協働センターの高橋氏(22.12.2)、市民参加でまちづくり協議会「Machikoe (マチコエ)」の田邊氏らに聞き取り調査を行った。(23.1.30)

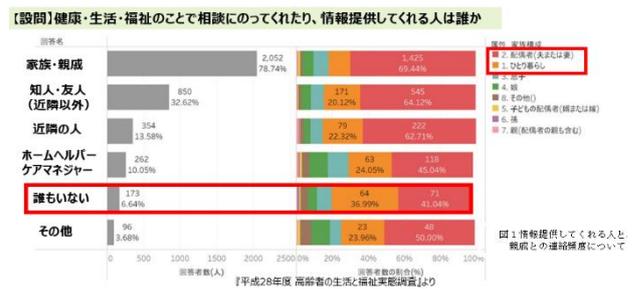
3. 分析結果

「平成 28 年度 高齢者の生活と福祉実態調査」より、以下のことが明らかとなった。

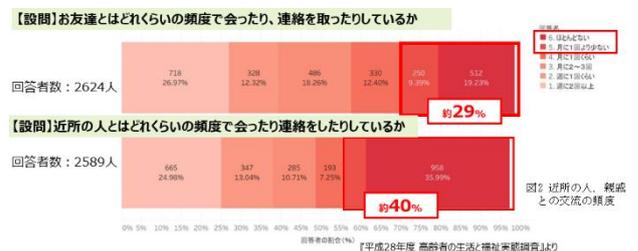
- ・問 20 の「必要になったら自分の求める情報を選び出せる」という設問に対し、(1)、(3)、(4)、(5)のすべての質問で「そう思う」、「強くそう思う」と回答した人が 50%を超えている。
- ・問 40 の「健康・生活・福祉のことで、相談にのってくれたり、情報を提供してくれる人はいますか。それは誰ですか。」という設問に対し家族や親

せきから情報を伝えてくれる人が約 80%いる一方で、情報を提供してくれる人が誰もいないという人が約 7%いる。

- ・「情報を提供してくれる人が誰もいない」と回答した人の家族構成では、約 41%が配偶者、約 37%が一人暮らしとなっている。



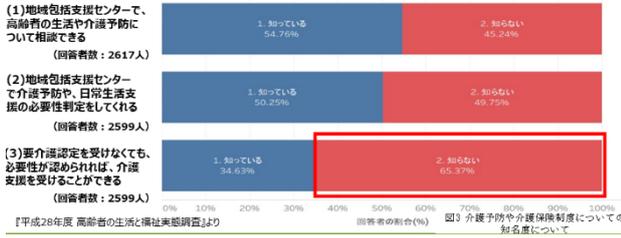
- ・友人と会ったり連絡を取る頻度が月に 1 日未満の人が約 30%、近所の人と会ったり連絡を取る頻度が月に 1 日未満の人が約 40%いる。



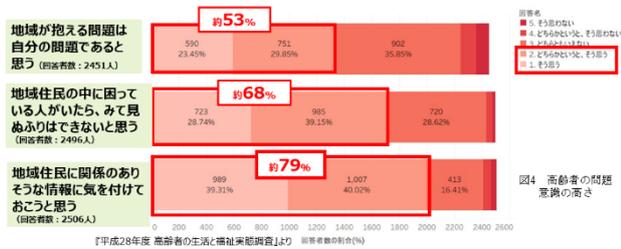
- ・地域包括支援センターで受けられる支援に関して、「要介護認定を受けなくても、必要があれば介護支援を受けることができる」ということを「知らない」人が約 65%おり、市民に有益な情報が届ききっていない例も見受けられる。
- ・問 16 の(4)より「居場所づくり活動に参加した

い」という問いに対し、「すぐに活動してみたい」、「今後、活動してみたい」と回答している高齢者が約60%いる。

【設問】「介護予防・日常生活支援総合事業」について次のことを知っていますか



・地域の問題を自分の問題としている高齢者は約53%、他の地域住民が困っていたら見て見ぬふりができないと感じている高齢者が約68%、地域住民に關係する情報に気を付けたいと感じている高齢者が約79%いる。



以上の分析より、三鷹市の強みとして、三鷹市の高齢者は、自分に必要な情報を得られる自信のある高齢者と、地域住民の問題に対して当事者意識を持っている高齢者が半数以上いるということが分かった。その一方で、世帯人数が少なくなるにつれて、周囲との情報共有の頻度や、情報提供者の数が減少することや、行政が発信する情報が、十分に届いていないこと、さらには地域に問題意識を持っていても、地域貢献活動への参加が少ないということも分かった。

4. 考察

三鷹市の高齢者における状況は以下の通りと考察する。

- ・インタビューより、三鷹市の高齢者は、ICT 関連講座に参加する高齢者がいることから、情報伝達の担い手として活動できる高齢者が一定数いると考えられる。
- ・情報に対する意識は高いものの、実際には一部

の情報については伝達が十分にできていないということが考えられる。

- ・三鷹市から発信される地域の情報の伝達手段の質において改善の余地があると考えられる。

5. 提案

地域への問題意識がある高齢者を「シニアリーダー」として育成し、彼らを中心とした時間や空間に囚われない新しい情報網の確立、つまりメタバース空間を活用し新しいコミュニティや交流の場を設けることを提案する。

第1段階では「シニアリーダー」の育成を行う。ICT 機器をある程度使うことができ、地域への問題意識を抱いている高齢者を対象に、地域貢献に意欲がある若者などが意欲のある高齢者にメタバースの使い方について、指導をする。

第2段階では、第1段階で育成したシニアリーダーが、情報に取り残されてしまっている人々にメタバースの使用方法を指導し、気軽に情報に触れられる機会を増やすことである。

特に、三鷹市の高齢者がメタバースを用いることで得られる効果やメリットは以下の通りである。

- ✓ 高齢者にとっての新しいコミュニティの創生
- ✓ シニアリーダーとして地域への貢献
- ✓ 高齢者の生きがいの醸成

参考資料

1. 三鷹市『平成28年度 高齢者の生活と福祉実態調査』

https://www.city.mitaka.lg.jp/c_service/067/067115.html

2. cluster - メタバースプラットフォーム

【7/6】 Hello Cluster 【イベントレポート】

https://note.com/cluster_official/n/n9cf0d4a71f07

3. XR CLOUD ホームページ <https://xrcloud.jp/>

4. ネストビジュアル株式会社 ホームページ

<https://nest-vis.com/metaverse>

(上記 URL 最終閲覧日 2023 年 1 月 20 日)